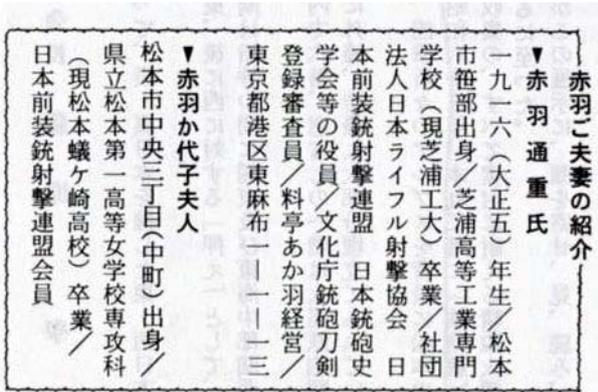


# 13-1 松本城クイズ49 鉄砲蔵開設と赤羽通重・か代子夫妻 (解答・解説)

松本城管理事務所研究室

今回は鉄砲蔵開設と赤羽通重・か代子夫妻についてお尋ねしますのでお答え下さい。

1. 松本城鉄砲蔵に収められている鉄砲（火縄銃）や装備品は、赤羽通重（みちしげ）・か代子夫妻が寄贈されたものである。赤羽夫妻の出身地は、次のうちどれにあたるか一つ選びなさい。  
 .....③



赤羽通重氏・・・松本市笹部出身  
 赤羽か代子夫人・・・松本市中央3丁目（中町）

通重氏は、平成12年11月2日84歳で逝去されました。  
 か代子夫人は、平成21年1月21日86歳で逝去されました。  
 今となってお二人とも亡き方となってしまいました。ご冥福をお祈り申し上げます。

2. 赤羽通重・か代子夫妻が、松本市に寄贈された鉄砲と装備品の数は、次のうちどれが正しいか一つ選びなさい.....①

鉄砲141挺（このうち火縄銃が81挺、管打式銃が29挺、指火式銃が12挺である。火縄銃が中心となっている）。  
 また、装備品は283点を数える。入れ物・玉をつくる道具・箱・身につけるもの・火をつくる道具・その他などである。なお、文書類465点が寄贈されている。



3. 問題2の鉄砲と装備品等は、ご夫妻が南は九州、北は東北地方の各県を車で回って収集したものである。およそ何年かかって収集したものであるか。次の中から一つ選びなさい。  
 .....②

古式銃の収集・・・「45歳を過ぎてから鉄砲を撃っても命中しない。鉄砲を撃つのは体力が必要だ。その反動で古式銃の収集を始めた。以後30余年間にわたって、南は九州、北は東北各県をライトバン車に乗って家内と回った。・・・」会報より。

4. ご夫妻が収集した鉄砲や装備品を、松本城天守2階の「鉄砲蔵」に展示しました。ほかに展示してある場所は、次の中ではどこか一つ選びなさい.....④

松本城天守2階の鉄砲蔵と松本市立博物館地下に展示してある。是非一度ご鑑賞ください。

5. 松本城天守2階に開設された「鉄砲蔵」は、何年に開設となったか、次の中から一つ選びなさい.....②

昭和63年（1988）6月4日に松本城天守2階に鉄砲蔵が開設された。その折には「鉄砲蔵ひらく」の記念式典が開催された。10月には祝賀行事として砲術演武が開かれた。

6. 「松本城鉄砲蔵ひらく」として記念行事の古式砲術演武が、平成元年10月29日開催された。この時演武に出演したのは関流および松本藩にゆかりの深い〇〇〇が、今日に伝承される演武を披露した。〇〇〇に入る言葉を次の中から一つ選びなさい。・・・・④

平成元年（1989）10月1日発行の創刊号に、次のような「国宝松本城古式砲術演武のおしらせ」と題して紹介されている。「・・・さらに、関流及び松本藩にゆかりの深い森重流両家の今日に伝承される演武に身近かに接する貴重な機会として・・・」と記述している。

7. 平成3年4月18日赤羽コレクションの贈呈式が、3年間の寄託期間を経て行なわれた。式後の歓談のなかで、通重氏は「・・・・・・もらうのが夢である」と書かれた新聞記事を示して語られた。さて、「・・・」の中に入る言葉を次の中から選びなさい。・・・・②



『・・・式後の歓談で赤羽氏は、持参した昭和55年12月10日付けの日本経済新聞を市長に示し、文化欄に記した火縄銃の話の最後に「集めた銃は故郷の松本城に全部寄贈して、歴史資料としてもらうのが夢である」と書いていたことを伝え、長年の願いがかないましたと話された。・・・』会報第5号より

8. 古式銃の五輪といわれる第17回世界前装銃射撃選手権大会がイギリスで開催された（平成8年）。日本代表として出場した赤羽か代子夫人が、「最年長現役選手」として特別表彰を受けた。どこから表彰を受けたのか、次の中から一つ選びなさい。・・・・③

世界前装銃射撃連盟から表彰を受けた。

競技前の数分間、モンペ姿で射座に正座し、精神統一をはかっている夫人の姿を、目の当たりにした各国選手・役員からは、「あの姿こそ日本女性の本当の姿であり、選手の鏡」であるとまでの賛辞が送られたと、新聞は伝えています。

世界前装銃射撃連盟表彰状



9. 松本市では文化財保護と、赤羽通重・か代子夫妻の寄贈された意義を大切に受け止め、「わたしたちの松本城」を編集して、市内小学校6年生に配布して学習してもらっている。赤羽夫妻の願いは、次のうちのどれにあたるか一つ選びなさい。・・・・①

「火縄銃を子どもたちの生きた教育資料として活用してほしい」との願いのもと、平成16年（2004）3月1日小学校社会科資料集「わたしたちの松本城」を発刊した。

10. 毎年9月には、「松本城鉄砲蔵見学会」を開催して、市民の皆さんに松本城と鉄砲の関係・鉄砲の歴史・鉄砲の構造等を学習してもらう機会を設けている。今年（平成21年度）開催されれば、第何回目になるか、次の中から一つ選びなさい。・・・・③



平成9年より「松本城鉄砲蔵見学会」を開催している。今年度では、第13回目となる。